

第16回宮城化学工学懇話会先端研究発表会

主 催：宮城化学工学懇話会

協 賛：化学工学会東北支部

於：化学・バイオ系 大講義室

ポスターセッション進行:長尾大輔・齋藤泰洋 (15:00～15:25 頃) フラッシュ発表 (持ち時間：一人 2 分) (15:40～16:40) 発表番号：奇数 (16:40～17:40) 発表番号：偶数	
番号	題目
A101	アミノ基呈示 CeO ₂ ナノ粒子の水熱合成とその評価 ○(学)宮川 和輝・(正)青木 宣明・(正)北條 大介・(正)高見 誠一・(正)阿尻 雅文
A102	エチレン・酢酸ビニル共重合体(EVA)を含む多成分系相平衡シミュレーション ○(学)中村崇晃・五十嵐礼子・(正)佐藤善之・(正)猪股宏
A103	プラズモンナノ粒子・シリカ複合中空粒子の合成 ○(学)石川 陽平・(正)石井 治之・(正)長尾 大輔・(正)今野 幹男
A104	(講演中止)
A105	高圧パルス噴霧燃焼における Fuel NO _x 生成に関する実験的検討 ○(学)横井 智記・菅原 翔太・(正)齋藤 泰洋・(正)松下 洋介・(正)青木 秀之・(自然環境産業) 庄子 正和
A106	脂溶性前駆体生成過程を経たオクタン酸修飾セリアナノ粒子の生成機構の解明 ○(学)佐々木ひかり・(正)青木宣明・(正)北條大介・(正)高見誠一・(正)阿尻雅文
A107	常圧残油留分の表面張力及びその温度依存性の測定 ○(学)武川 湧一・(学)辻村 将・(正)久保 正樹・(富山県大工)(正)杉岡健一・(正)塚田 隆夫・(JPEC)(正)寺谷 彰悟
A108	超臨界 CO ₂ および水存在下におけるバイオマス可溶性イオン液体の粘度測定および相関 ○(学)馬場 史織・(学)平賀 佑也・(正)佐藤 善之・(正)相田 卓・(正)渡邊 賢・(正)スミス リチャード
A109	低温バイオマス分解のための超臨界水中での金属酸化物ナノ粒子触媒合成 ○(学)曾 華・(正)成 基明・(正)相田 努・(正)北條 大介・(正)青木 宣明・(正)高見 誠一・(正)阿尻 雅文
A110	表面修飾無機ナノ粒子のせん断流中での分散・凝集状態に関する数値シミュレーション ○(学)薄根 真・(正)久保 正樹・(富山県大工)(正)杉岡 健一・(正)塚田隆夫・(東大院工)(正)小池 修・(城西大理)(正)藤田 昌大・(正)阿尻 雅文
A111	有機修飾 CeO ₂ ナノ粒子の熱的安定性と粘性への影響 ○(学)曾根原 貴大・(正)北條 大介・(正)青木 宣明・(正)高見 誠一・(正)阿尻 雅文
A112	有機分子共存下の水熱反応によるアナターゼ型酸化チタンナノ粒子の形状制御 ○(学)丁 孝眞・(正)青木 宣明・(正)有田 稔彦・(正)北條 大介・(正)高見 誠一・(正)阿尻 雅文

18:00～フリーディスカッション(総合研究棟 1F ESPACE COMMUN)